

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成23年3月31日(2011.3.31)

【公開番号】特開2010-95574(P2010-95574A)

【公開日】平成22年4月30日(2010.4.30)

【年通号数】公開・登録公報2010-017

【出願番号】特願2008-265611(P2008-265611)

【国際特許分類】

C 10 G 11/18 (2006.01)

【F I】

C 10 G 11/18

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月14日(2011.2.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0052

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0052】

[実施例2]

脱硫減圧軽油を第1の流動接触分解装置を供給し、一段目の流動接触分解を行った(第1工程)。原料油として使用した脱硫減圧軽油の性状を表1に示す。第1の流動接触分解装置における流動接触分解を経て得られたLCOを第2の流動接触分解装置を供給し、二段目の流動接触分解を行った(第2工程)。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0053

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0053】

原料油として脱硫減圧軽油を使用したこと、並びに、流動接触分解の反応条件を以下のように設定したことの他は、上記実施例1と同様にして一段目及び二段目の流動接触分解を行った。

(第1工程)

反応帯域出口温度: 510 、

接触時間 2.0 秒、

触媒 / 原料油比: 5.2 wt / wt 、

再生帯域の触媒濃厚相の温度: 695 。

(第2工程)

反応帯域出口温度: 600 、

接触時間: 0.4 秒、

触媒 / 原料油比: 30 wt / wt 、

再生帯域の触媒濃厚相の温度: 680 。